



令和5年11月8日

志布志市長 下平晴行様

志布志市行財政改革推進委員会
会長 澤田成章



組織機構見直しについて（答申）

令和5年11月8日に開催した第2回志布志市行財政改革推進委員会において提案のあった「組織機構見直し案（令和6年4月1日実施）」については、当委員会として下記のとおり意見を付して答申します。

記

当委員会は、係間の壁を取り払い職員の連携強化等を目的とした全庁的なグループ制の導入や、業務の関連性や連携を考慮した課の統廃合、地域振興やまちづくり推進のための教育委員会業務の見直しを目的として提案された「組織機構見直し案（令和6年4月1日施行）」を了承するとの結論に達した。

また、委員会での議論を踏まえて、この計画が実効性のあるものになるよう、次のとおり意見を付したい。

- 1 タテ割りから横の連携を重視する体制へと転換し、グループ内の連携をはじめ、課を跨いだ連携や本庁・支所間の連携強化も期待したい。
- 2 課の統合等により、業務範囲が拡大するとともに、社会情勢の変化への対応等、職員の高い専門性が求められることから、人材育成のシステムを構築していただきたい。
- 3 市民の立場からみて、どこに行けばよいか分かり難くなるのは困る。市民に周知する際には簡潔に分かりやすく説明いただきたい。
- 4 職員の年齢ピラミッドも見据えた形で、今後も社会情勢の変化に合わせて随時組織を見直していくことを期待したい。